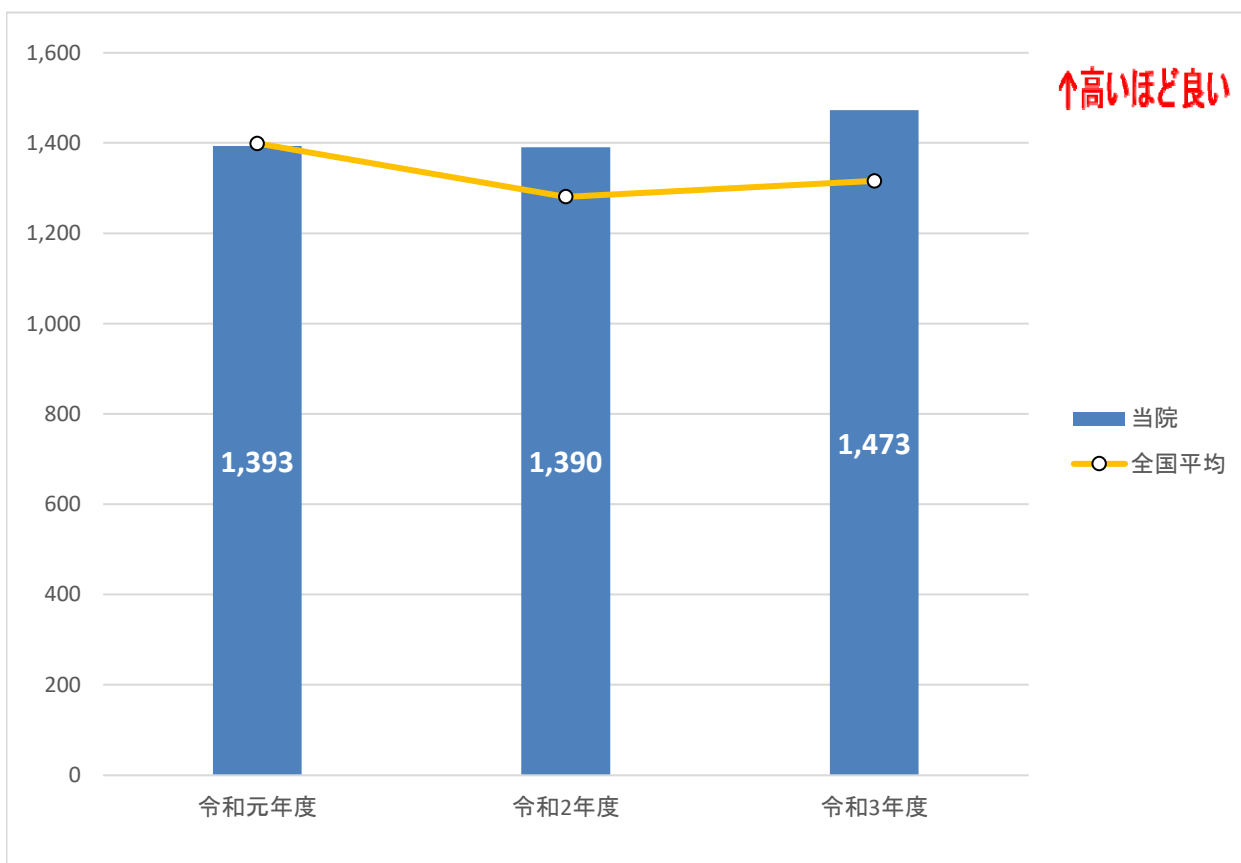


初回入院患者数100床あたり

解説

新規に入院診療を行う患者数を示す指標です。入退院を繰り返すことが多い疾患(化学療法など)を数えた入院患者数では、病院に新規の治療で入院した患者数を反映しません。本項目は、より多くの患者に新たに入院医療を提供していることを表現する指標です。地域において積極的に急性期の入院医療を提供している姿が示されます。

コロナ禍でも通常の診療を可能な限り続け、地域医療の最後の砦として高度先進医療を続け、入院患者を受け入れました。



(単位:人)	当院	全国平均
令和元年度	1,393	1,399
令和2年度	1,390	1,281
令和3年度	1,473	1,316

項目定義

令和3年度1年間の入院患者の内、入院日から過去1年間に自院に入院履歴がない入院患者数です。(例:令和3年9月1日に入院した症例の場合、令和2年9月1日～令和3年8月31日までの間に自院入院が無い場合を過去一年間入院なしと判断します。)

診療科単位ではなく、病院全体として考え入院履歴が無い場合が該当します。保険診療、公費、労災、自動車賠償責任保険に限定し、人間ドック目的の入院は除きます。